行田市地籍調査
基　本　計　画

令和8年3月

行　田　市

目 次

1章 基本計画の策定について 1
1-1 目的と内容 1
1-2 資料の整理 2

2章 現状と課題、目的の整理 3
2-1 地籍調査実施の現状と課題 3
2-2 地籍調査の目的と必要性 9

3章 調査地域の設定 13
3-1 優先して調査を実施する区域の選定 13
3-2 ブロック分けの実施 20
3-3 事業種別(直営・外注・2項委託)の選定 21
3-4 測量方法(一筆地調査・街区境界調査)の選定 24

4章 計画の推進方策 27
4-1 事業工程表の作成 27
4-2 概算事業費の算出 48

資料編 51

1章　基本計画の策定について

1－1　目的と内容

（1）基本計画策定の目的

本市では、土地の有効活用の促進や行政手続きの円滑化等に資するため、土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量する地籍調査事業に着手します。

行田市地籍調査基本計画（以下「本計画」という。）では、本市における地籍調査事業の計画的な推進を図るため、地籍調査（一筆地調査、街区境界調査）に関する基本的な方針（現状と課題・目的の整理、調査地域の設定及び計画の推進方策の検討等）を策定します。

（2）基本計画の内容

1）現状と課題、目的の整理

本計画を作成するにあたり、地籍調査からみた現状と課題、目的等を整理します。

①地籍調査実施の現状と課題

②地籍調査の目的と必要性

2）調査地域の設定

地籍調査を効率的・効果的に行うため、まちづくりとしての位置づけや災害リスクの状況を踏まえながら、優先して調査を実施する区域を選定し、長期的な推進方針を作成します。

①優先して調査を実施する区域の選定

②ブロック分けの実施

③事業種別（直営・外注・2項委託）の選定

④測量方法（一筆地調査、街区境界調査）の選定

3）計画の推進方策

優先して調査を実施する区域において、概略の年次別計画と概算事業費を算出します。

①事業工程表の作成

②概算事業費の算出

1－2 資料の整理

本計画の作成にあたり、必要な資料として以下の資料を参考としました。

表 1-1 参考とした資料

章	項目	資料名
2章「現状と課題、目的の整理	2－1 地籍調査実施の現状と課題	・行田市基本構想
		・行田市都市計画マスタープラン
		・行田市立地適正化計画
		・行田市義務教育学校設置に向けた再編計画
		・行田市実施計画（3か年事業集）
		・行田市国土強靭化地域計画
		・地籍調査Webサイト（国土交通省）
		・県内市町村別地籍調査実施状況（埼玉県）
		・国土調査事業十箇年計画（国土交通省）
	2－2 地籍調査の目的と必要性	・地籍調査Webサイト（国土交通省）
		・行田市都市計画マスタープラン
3章「調査地域の設定」	3－1 優先して調査を実施する区域の選定	・行田市公共施設等総合管理計画
		・行田市義務教育学校設置に向けた再編計画
		・中心市街地公共施設再編事業
		・基盤地図情報（国土地理院）
		・行田市立地適正化計画
		・都市再生整備計画 秩父鉄道行田市駅周辺地区（第2期）
		・都市計画基礎調査データ（基準年度 令和2年）（埼玉県）
		・行田市洪水ハザードマップ
	3－3 事業種別の選定	・年度別市区町村地籍調査事業発注状況（国土交通省）
		・地籍調査費事業積算基準書（2025年4月1日版）（全国国土調査協会）
	3－4 測量方法の選定	・地籍調査Webサイト（地籍調査の流れ）（国土交通省）
		・街区境界調査の手引（国土交通省）
4章「計画の推進方策」	4－2 概算事業費の算出	・地籍調査費事業積算基準書（2025年4月1日版）（全国国土調査協会）